

県内景況、一段と厳しさを増す

人件費上昇、消費増税、米中貿易摩擦の影響あり

～景況 DI 値前月比 44.7 ポイント低下、前年同月比 50.0 ポイント低下～

* DI とは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 11 月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で 21.0 ポイント低下、前年同月比でも 26.3 ポイント低下。非製造業では、前月比で 15.7 ポイント低下、前年同月比でも 26.3 ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに 10.5 ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに 16.7 ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比で 5.3 ポイント低下、前年同月比でも 5.2 ポイント低下。非製造業では、DI 値前月比で 10.5 ポイント低下、前年同月比では 5.3 ポイント上昇。

取引条件 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに同水準。非製造業では、前月比で同水準、前年同月比では 5.3 ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で 31.5 ポイント低下、前年同月比でも 42.1 ポイント低下。非製造業では、前月比で 5.3 ポイント低下、前年同月比でも 31.5 ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で 42.1 ポイント低下、前年同月比でも 36.8 ポイント低下。非製造業では、前月比、前年同月比ともに 15.8 ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で 5.2 ポイント上昇、前年同月比でも 15.8 ポイント上昇。非製造業では、前月比、前年同月比ともに 10.5 ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに 57.9 ポイント低下。非製造業では、前月比で 31.6 ポイント低下、前年同月比でも 42.1 ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で 44.7 ポイント低下、前年同月比でも 50.0 ポイント低下となった。製造業では、一般食料品、繊維・同製品関連で受注単価が上がらないなか、人件費上昇等により収益状況が悪化している。また一般機器、電気機器製造業では米中貿易摩擦の影響により受注量の減少がみられた。非製造業では、松葉ガニの解禁もあり卸売業、小売業の鮮魚関係では持ち直しの動きとなったが、全体的には低調。また商店街、サービス業の一部では消費税増税後の影響が続いている。県内の景況は、一段と厳しさを増している状況。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

11月の全国倒産は、件数724件と、3カ月連続の前年同月比増加、負債総額1,307億9,700万円（負債総額1,000万円以上）で、負債100億円以上の大型倒産が2件発生したことを受け、6カ月ぶりの前年同月比増加となった。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は442件、構成比は61.0%を占めた。

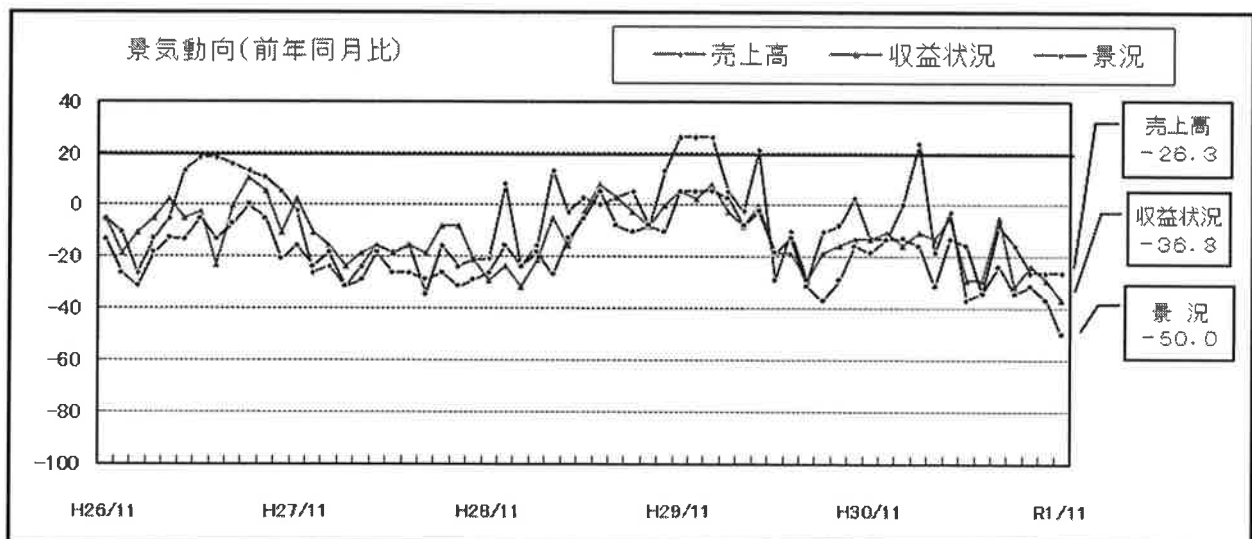
一方、11月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月1件）、負債総額は5,500万円（前月5億円）となった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報10月分」）

鳥取県の10月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.69倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.57倍）で、前月を0.02ポイント上回った。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.46倍、米子所1.96倍、倉吉所1.97倍となった。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.64倍（季節調整値）で、前月を0.19ポイント上回った。

新規求人数は、前年同月比1.9%増加し、有効求人数は1.5%の増加となった。産業別に前年同月で比較すると、建設業（12.8%）、運輸業・郵便業（3.0%）、医療・福祉（27.9%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比5.1%減少し、有効求職者数は0.3%減少した。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.83倍で、前年同月を0.12ポイント下回った。新規求人数は2.0%減少した。



11月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	21.1%	42.1%	-21.0 -10.5	21.1%	36.8%	-15.7 0.0	21.1%	39.5%	-18.4 -5.2
(2) 在庫数量	5.3%	15.8%	-10.5 10.6	0.0%	16.7%	-16.7 -16.7	3.2%	16.1%	-12.9 0.0
(3) 販売価格	0.0%	5.3%	-5.3 5.2	5.3%	15.8%	-10.5 -5.2	2.6%	10.5%	-7.9 0.0
(4) 取引条件	0.0%	0.0%	0.0 10.5	0.0%	0.0%	0.0 0.0	0.0%	0.0%	0.0 5.3
(5) 収益状況	5.3%	36.8%	-31.5 -5.2	15.8%	21.1%	-5.3 5.2	10.5%	28.9%	-18.4 0.0
(6) 資金繰り	0.0%	42.1%	-42.1 -26.3	0.0%	15.8%	-15.8 0.0	0.0%	28.9%	-28.9 -13.1
(7) 設備操業度	10.5%	26.3%	-15.8 0.0						
(8) 雇用人員	10.5%	5.3%	5.2 15.7	0.0%	10.5%	-10.5 -5.2	5.3%	7.9%	-2.6 5.3
(9) 景 況	0.0%	57.9%	-57.9 -26.4	10.5%	42.1%	-31.6 -5.3	5.3%	50.0%	-44.7 -15.8

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	15.8%	42.1%	-26.3 10.5	21.1%	47.4%	-26.3 -10.5	18.4%	44.7%	-26.3 0.0
(2) 在庫数量	5.3%	15.8%	-10.5 15.8	0.0%	16.7%	-16.7 0.0	3.2%	16.1%	-12.9 9.7
(3) 販売価格	5.3%	10.5%	-5.2 5.3	21.1%	15.8%	5.3 10.6	13.2%	13.2%	0.0 7.9
(4) 取引条件	0.0%	0.0%	0.0 10.5	0.0%	5.3%	-5.3 -5.3	0.0%	2.6%	-2.6 2.7
(5) 収益状況	5.3%	47.4%	-42.1 0.0	5.3%	36.8%	-31.5 -15.8	5.3%	42.1%	-36.8 -7.9
(6) 資金繰り	0.0%	36.8%	-36.8 -10.5	0.0%	15.8%	-15.8 -5.3	0.0%	26.3%	-26.3 -7.8
(7) 設備操業度	21.1%	31.6%	-10.5 5.2						
(8) 雇用人員	26.3%	10.5%	15.8 5.2	5.3%	15.8%	-10.5 -5.3	15.8%	13.2%	2.6 -0.1
(9) 景 況	0.0%	57.9%	-57.9 -10.5	0.0%	42.1%	-42.1 -15.8	0.0%	50.0%	-50.0 -13.2

*D Iとは、ディフュージョン・インデックスの略。D I欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

*D I欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 原材料価格の上昇、人件費の増加により収益状況が悪化している。大手メーカーのナショナルブランドとの競合による販売単価の上昇難に苦慮している。

醤 油⇒ 味噌、醤油は、消費税の軽減税率制度の適用を受けるため、出荷量に目立った変化はないが、包装容器や輸送費等の上昇分が収益を圧迫している。

【繊維・同製品】

婦 人 服⇒ 受注単価が上がらない中であって、最低賃金引上げによる人件費上昇により収益状況は厳しい。暖冬、消費税増税の影響で、今年は特に重衣料の動きが悪い。期中の追加生産の受注がない。

ニット製品⇒ 2020年春夏商品の生産時期に入っているが、稼働率は悪い。2019年秋物商品については、11月に多少動いたが、全般には昨年より悪く冬物の動きも悪い。国内生産工場は、固定費を賄うまでの操業維持が困難で苦戦が続いている。

【家具装備品】

⇒ 売上高は、前月比で不変、前年同月比で減少。今年に入り市況は、買い控え空気があり低調。中小企業には苦しい時代。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量は前月とほぼ変わらず。合板の生産量は前月比で増加。住宅着工数は減少しており製材品の動きは低調。出材が減少するこの時期の丸太の確保と冬場需要の掘り起こしが課題。プレカット加工の稼働率は、前月比70%増加、前年同月比50%増加となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 消費税増税の影響は殆どなかったが、秋需要が意外と低調に推移。売上高は、前月比、前年同月比ともに若干の減少。少子高齢化が相当に影響している。

【印 刷】

⇒ 業況は相変わらず厳しい。前年並みの売上を確保するのがかなり厳しい。市場が縮小していくなかで新規案件を獲得しなければ、現状維持も難しい。更なる営業力の量と質を向上しなければならない。そして新規商品の開発、新規分野の開拓が求められる。内部的には、コストダウンと品質維持と相反するミッションをどう克服するかが大きな課題。用紙の他に、インク・段ボールなどの資材の値上げもある。価格へ転嫁しないと収益・資金繰りに影響が出る。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 11月の生コン出荷量は、前年同月比で103%。地区別の出荷状況は、東部地区は91%で大型物件も少なく厳しい状況。中部地区は150%でプラスを示すも、大型物件がなく大変厳しい。西部地区は99%で受注残はあるものの5月以降厳しい状況が続いている。

【金属製品】

金 属 加 工⇒ 建築関係は、物件が少なく仕事量が減っているところが多くなってきている。機械加工は、自動機関連は、厳しい状況。金型関係は、自動車関連を中心に、当面の仕事を確保できている。

鉄骨加工⇒ 高力ボルト不足については納期4カ月～7カ月程度と少しずつではあるが改善している。各事業所とも年度内の仕事は確保しており来年度に向けての受注活動に入っている。小型物件については年度内の建方案件もまだあり対応が出来る事業所が少なくなっている。

【一般機械器具】

⇒ 受注状況は10月から下降に推移し、11月に入りその傾向が顕著になってきた。受注量が減り米中貿易摩擦に起因する事象も少なくない。特に量産品の受注が激減しており、自動車関係、特にトランスミッションの大手企業の生産が急激に悪化している。また、先の台風被害により油圧メーカーでは建機関係の生産が1月まで影響を受けるとの見通し。人手不足の状況は今後改善される見通し。

【電気機械器具】

⇒ 米中貿易摩擦の影響が受注減少傾向にある。しかし減少していたものが徐々に右方上がりの業種もみられる。若干ではあるが業界は苦戦している。年末までは順調に推移予定であるが、年明けから年度末にかけての受注計画は材料調達の面で不安が残る。来年度はさらに不安。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 青果関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに減少。全国的な自然災害による影響が響き、流通が悪化している。鮮魚関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。松葉ガニの解禁もあり、売上高は今年度最高の値となり、単価も今年度最高額となった。

中 部 地 区⇒ 来年1月のWindows7サポート終了を控え、まだ買い替え需要はあるが、市場景気は全体的に沈滞気味。

西 部 地 区⇒ FCチェーン店や大型店の出店により、取引先への影響が深刻となっている。また直売の流れが進むなか、卸売業が淘汰されつつある。

水 産 物⇒ 巻き網漁はワラサ・ツバス等の水揚げがあったものの時化も多く総水揚量は前年度を割り込む結果となった。例年であれば養殖魚への冷凍餌料出荷が最盛期にあたる時期ではあるが長引く不漁のため目立った荷動

きは見られない。松葉ガニは順調な水揚げであるも、水揚げが偏った昨年の反省から数量・規格について漁獲規制が始まり量販向けの安価な小型サイズが不足し底値を引き上げる状況で推移。ベニズワイガニ漁はこれまでの浜値高疲れもあり落ち着いた相場とはなっている。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、8カ月に及ぶ値下げ局面が止まり底入れの後、輸出価格の上昇に国内電炉メーカーが対応したため小幅ながら上昇局面を迎えた。古紙市況は、弱基調を脱する事が困難。非鉄市況は、最安値が続いている状況。

【小売業・商店街】

東 部 地 区⇒ 鳥取市の商店街では、市役所本庁舎移転に伴い、街区通行量が減少し売上減少に繋がっている。消費税増税による消費マインドの低下がみられる。宿泊関連は観光客も多く好調を維持。キャッシュレス対応については、現金仕入れをしている事業者にとってはキャッシュフローも悪く苦慮している。

中 部 地 区⇒ 倉吉市の商店街では、大変静かな秋商戦となった。商店街の一角の飲食店街で火災が発生したが、商店街で再開を支援していく。この度の今上天皇のご即位を祝い打吹回廊を発着点として「ちょうちん行列」を実施した。

西 部 地 区⇒ 米子市の商店街では、11月10日に、ほんどおり商店街アーケード内において、「職人通り市」が開催され、また11月22日には、旧高島屋東館が複合施設「GOOD BLESS GARDEN」としてオープンした。中心市街地活性化の起爆剤として大きな期待が寄せられている。

境港市の水産物小売は、11月から松葉ガニ漁が解禁となり、来場者が一気に増加した。「蟹取県」が大いに定着し、県外からの観光客も年々増加の傾向にある。ただし、昨年より松葉ガニ・親ガニの浜値が高騰し、店頭では高価な商品より手頃な価格の商品が良く出ている。また、11月17日をもって年内のクルーズ船の寄港が終了したが、最近は中国から近隣県へ入り、レンタカーを利用する外国人観光客も増えている。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市では、例年より気温が高く天候は良かったが、鳥取砂丘、砂の美術館への観光客は前年並みで推移した。売上高は前月比、前年同月比ともに不変。外国人観光客は増加している反面、日本人の観光客は減少していて厳しい状況が続いている。

米子市のホテル・旅館では、11月は行楽シーズンでもあり年間でも集客が増加する月であり、前月比では、日帰客、宿泊客ともに大幅に増加し、売上高は増加、収益状況も好転した。前年同月比でも、大口団体があり売上高は増加、収益状況も好転した。各社の課題は、人材確保と働き方改革に伴う人件費増加への対応。

三朝温泉は、売上高は、前月比で増加、前年同月比で減少。人手不足が解消されていない。

観光地の大山では、行楽シーズンに入り、売上高は、前月比、前年同月比ともに増加した。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比23%増加、前年同月比23%減少。軽自動車は前月比12%増加、前年同月比11%減少。貨物自動車は、前月比15%増加、前年同月比17%減少、軽貨物自動車は前月比53%増加、前年同月比21%減少。継続検査、新規検査等前月比で小幅に減少、前年比では大幅に減少しており、半期決算の影響と消費税増税の影響がなお続いている。

【建設業】

⇒ 11月の県内公共工事实績は、年度累計において前年同期比で件数・金額ともに増加となり、好調な推移を維持している。また設備投資も堅調推移、住宅投資では弱含んだ実績となっている。資材価格の上昇や、技術職・下請けにおける人手不足感等が重みとなり、足元における景気判断には足踏み感がうかがわれるが、先行きの公共投資や設備投資には好調推移が見込まれている。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向（11月）は、件数159件（前年同月比2%減）、請負金額58億円（同4%増）となった。請負金額地区別状況（11月末累計）は、東部地区（前年対比24%増）、八頭地区（同12%減）、中部地区（同116%増）、西部地区（同53%増）、日野地区（34%増）となった。

10月の鳥取県新設住宅着工戸数は161戸（持家151戸、貸家10戸）で、前月比53%減少、前年同月比でも46%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 製造業の一部で生産調整もあり物量は減少傾向ではあるが、農産物の出荷量が増加したため横ばいとなった。復路荷物の情報も増加し、空車で帰る車両も減少している。しかし運転手不足から休車も見受けられ状況は深刻になっている。売上高は、前月比、前年同月比ともに不変。燃料価格がまた値上がり傾向にあり収益状況は厳しい。

西部地区⇒ 例年よりカメムシ発生が著しく増加し、西伯郡会見町特産の富有柿は前年比で出荷量が25%減少した。輸送量も影響を受け、往路復路ともに低調となり、空車回送が多く見受けられる。燃料価格は「OPECプラス」が協調減産を6月まで延長するとの見方が広がり、アジアの指標となるドバイ原油も2ヶ月ぶりの高値をつけた。年末を控え、また1月のSOX法案の影響も心配されるなか下落要因が見当たらない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

・複合施設「打吹回廊」の運営が軌道に乗るよう支援頂きたい。（商店街）

最近の指標の前月比D I の推移

		2018年		2019年											前年との増減幅
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
売上高	製造業	-5.3	26.3	-36.8	26.3	15.8	0.0	-26.3	5.3	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-15.7
	非製造業	15.8	5.2	-42.1	5.2	26.3	10.5	0.0	-36.8	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-31.5
	全業種	5.2	15.8	-39.4	15.8	21.0	5.2	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.6
在庫数量	製造業	0.0	-10.5	-10.5	-15.8	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-10.5
	非製造業	-8.3	8.3	-16.7	-8.4	0.0	0.0	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-8.4
	全業種	-3.2	-3.2	-12.9	-12.9	0.0	-6.5	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7
販売価格	製造業	10.5	10.5	10.5	5.3	0.0	5.3	0.0	-5.3	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-15.8
	非製造業	0.0	21.2	-26.3	-15.8	-10.6	-5.3	10.5	-15.8	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	-10.5
	全業種	5.2	15.8	-7.9	-5.2	-5.2	7.9	5.3	-10.5	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-13.1
取引条件	製造業	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0
	非製造業	-5.2	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-5.3	-5.3	-5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	5.2
	全業種	-2.7	-5.3	-7.9	-5.3	-5.3	-2.6	-2.6	-2.6	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	2.7
収益状況	製造業	-5.2	0.0	-26.3	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-26.3
	非製造業	5.3	5.3	-31.5	0.0	15.8	5.3	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-10.6
	全業種	0.0	2.7	-29.0	-2.6	7.9	-5.3	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-18.4
資金繰り	製造業	5.3	5.3	-10.5	0.0	5.2	-10.5	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-47.4
	非製造業	-10.5	0.0	-15.8	-10.5	0.0	10.5	0.0	-21.1	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-5.3
	全業種	-2.6	2.6	-13.2	-5.3	2.6	0.0	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-26.3
設備操業度	製造業	10.5	15.8	-21.0	10.5	15.8	5.3	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-26.3
雇用人員	製造業	10.5	5.3	-5.3	0.0	10.5	10.5	-5.2	5.2	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	-5.3
	非製造業	5.2	0.0	-31.6	-5.3	-5.2	10.5	5.2	-5.2	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-15.7
	全業種	7.9	2.6	-18.4	-2.6	2.6	10.6	0.0	0.0	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	-10.5
景況	製造業	0.0	0.0	-21.1	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-57.9
	非製造業	0.0	-21.0	-21.0	-26.3	-15.8	-5.3	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-31.6
	全業種	0.0	-10.5	-21.1	-18.4	-13.2	-7.9	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-44.7

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2018年		2019年											前年との 増減幅
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
売上高	製造業	-10.5	-21.0	-10.5	21.0	-36.9	-5.3	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-15.8
	非製造業	-15.7	5.3	10.5	26.3	0.0	0.0	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-10.6
	全業種	-13.1	-13.1	0.0	23.7	-18.4	-2.7	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-13.2
在庫数量	製造業	-5.3	-10.5	-21.1	-15.8	-15.8	-15.8	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-5.2
	非製造業	-16.7	-8.4	0.0	25.0	-8.4	0.0	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	0.0
	全業種	-9.6	-9.6	-12.9	-19.4	-12.9	-9.6	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-3.3
販売価格	製造業	15.8	0.0	10.5	10.6	10.5	5.2	10.5	5.3	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-21.0
	非製造業	15.8	5.2	-15.8	5.3	10.6	21.1	15.8	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	-10.5
	全業種	15.8	2.6	-2.7	7.9	10.5	13.2	13.1	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-15.8
取引条件	製造業	-5.2	-10.5	-5.3	0.0	-5.3	-5.3	0.0	0.0	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	5.2
	非製造業	-5.3	-5.3	-15.8	-10.5	-10.5	0.0	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	0.0
	全業種	-5.3	-7.9	-10.5	-5.3	-7.9	-2.7	0.0	-2.7	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	2.7
収益状況	製造業	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-21.1	-15.8	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-26.3
	非製造業	-10.5	5.2	-5.3	5.3	-5.2	5.3	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-21.0
	全業種	-13.1	-10.5	-15.8	-10.6	-13.1	-5.2	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-23.7
資金繰り	製造業	-5.2	-10.5	-5.3	-15.8	-15.8	-21.1	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-31.6
	非製造業	-21.1	-5.3	-10.5	-5.2	-15.8	5.2	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	5.3
	全業種	-13.2	-7.9	-7.9	-10.6	-15.8	-7.9	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-13.1
設備操業度	製造業	15.8	15.8	0.0	10.5	-21.1	21.0	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	-26.3
雇用人員	製造業	5.2	-5.2	-5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6
	非製造業	-5.2	0.0	-15.8	-10.5	-15.8	5.2	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-5.3
	全業種	0.0	-2.6	-10.6	-5.3	-7.9	2.7	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	2.6
景況	製造業	-21.1	-10.6	-10.5	-10.5	-42.1	-21.0	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-36.8
	非製造業	-15.8	-15.8	-15.8	-21.0	-21.1	-5.3	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-26.3
	全業種	-18.4	-13.2	-13.1	-15.8	-31.5	-13.2	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-31.6

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備稼働度			雇用人員			業界の景況		
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化
製造業	食料品	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	1	1
	繊維・同製品	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	0	3	0	3	0	0	2	1
	木材・木製品	1	1	2	0	2	2	0	4	0	0	4	0	1	2	1	0	2	2	1	2	1	0	4	0	0	1
	紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1
	出版・印刷	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	2
	化学ゴム																										
業	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
	鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
	輸送用機器																										
	その他																										
非製造業	19	4	7	8	1	15	3	0	18	1	0	19	0	1	11	7	0	11	8	2	12	5	2	16	1	0	8
	100%	21.1%	36.8%	42.1%	5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	100.0%	0.0%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	57.9%	42.1%	10.5%	63.2%	26.3%	10.5%	84.2%	5.3%	0.0%	42.1%
	卸売業	0	3	3	0	4	2	0	5	1	0	6	0	0	4	2	0	5	1				0	6	0	0	2
	小売業	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0				0	1	0	1	0
	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	2	2	0	2	2				0	3	1	0	2
	サービス業	3	1	1				1	4	0	0	5	0	1	4	0	0	5	0				0	4	1	1	3
造業	建設業	0	1	0			0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0				0	1	0	0	1
	運輸業	0	1	1			0	1	1	0	2	0	1	1	0	0	0	2	0				0	2	0	0	1
	その他																										
	19	4	8	7	0	9	2	1	15	3	0	19	0	3	12	4	0	16	3				0	17	2	2	9
業	100%	21.1%	42.1%	36.8%	0.0%	75.0%	16.7%	5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	100.0%	0.0%	15.8%	63.2%	21.1%	0.0%	84.2%	15.8%				0.0%	89.5%	10.5%	10.5%	47.4%
	38	8	15	15	1	24	5	1	33	4	0	38	0	4	23	11	0	27	11	2	12	5	2	33	3	2	17
100%	21.1%	39.5%	39.5%	3.2%	77.4%	16.1%	2.6%	86.8%	10.5%	0.0%	100.0%	0.0%	10.5%	60.5%	28.9%	0.0%	71.1%	28.9%	10.5%	63.2%	26.3%	5.3%	86.8%	7.9%	5.3%	44.7%	

情報連絡員報告総括表(令和元年11月分)

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1-2 業界の景気動向(前年同月比)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況			
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	
製 造 業	食料品	1	1	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1	
	繊維・同製品	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	2	1	1	2	0	2	0	0	2	1	
	木材・木製品	1	0	3	0	2	2	1	2	1	0	4	0	1	2	0	3	1	2	1	1	0	3	1	0	1	3	
	紙・紙加工品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	
	出版・印刷	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	2	
	化学ゴム																											
業	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	
	鉄鋼・金属	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	1	2	0	2	1	
	電気機器	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	
	輸送用機器																											
	その他																											
非 製 造 業	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	15.8%	42.1%	42.1%	5.3%	78.9%	15.8%	5.3%	84.2%	10.5%	0.0%	100.0%	0.0%	5.3%	47.4%	47.4%	0.0%	63.2%	36.8%	21.1%	47.4%	31.6%	26.3%	68.4%	10.5%	0.0%	42.1%	57.9%
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
	その他																											
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	21.1%	31.6%	47.4%	0.0%	75.0%	16.7%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	84.2%	15.8%				5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	57.9%	42.1%	
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
	その他																											
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	21.1%	31.6%	47.4%	0.0%	75.0%	16.7%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	84.2%	15.8%				5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	57.9%	42.1%	
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
	その他																											
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	21.1%	31.6%	47.4%	0.0%	75.0%	16.7%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	84.2%	15.8%				5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	57.9%	42.1%	
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
	その他																											
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	21.1%	31.6%	47.4%	0.0%	75.0%	16.7%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	84.2%	15.8%				5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	57.9%	42.1%	
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1	
	建設業	1	0	0				1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
	運輸業	1	1	0				1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0			0	1	1	0	1	1	
	その他																											
業	その他																											
	19	4	6	9	0	9	2	4	12	3	0	18	1	1	11	7	0	16	3			1	15	3	0	11	8	
	100%	21.1%	31.6%	47.4%	0.0%	75.0%	16.7%	21.1%	63.2%	15.8%	0.0%	94.7%	5.3%	57.9%	36.8%	0.0%	84.2%	15.8%				5.3%	78.9%	15.8%	0.0%	57.9%	42.1%	
	卸売業	0	1	5	0	4	2	1	3	2	0	6	0	0	3	3	0	5	1				0	6	0	0	2	4
	小売業	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	1	0	
業	商店街	0	2	2	0	4	0	0	3	1	0	3	1	0	2	2	0	2	2			0	3	1	0	2	2	
	サービス業	2	1	2				1	4	0	0	5	0	1	3	1	0	5	0			1	3	1	0	4	1</	